お茶ログ

茶道裏千家淡交会
石川青年部
第7号 2016年11月

利休居士道歌

その道に 入らんと思ふ心こそ
　我身ながらの 師匠なりけれ

ことば

私達は茶道の真の相を学び、それを実践にうつして、たえず己れの心をかえりみて、一盌を手にしては多くの恩愛に感謝をささげ、お互いに人々によって生かされていることを知る茶道のよさをみんなに伝えるよう努力しましょう。

一、他人をあなどることなく、いつも思いやりが先にたつように

一、家元は親、同門は兄弟で、共に一体であるから、誰にあっても合掌する心を忘れぬように

一、道を修めなお励みつつも、初心を忘れぬように

一、豊かな心で、人々に交わり、世の中が明るく暮らせるように

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

部長挨拶

部長 川中 隆士

今期も残すところあと数ヶ月となりました。これまでも先生方のお力添えのもと、多くの行事を会員の皆さんと行って参りました。それぞれの行事の規模や内容に関わらず、全てが大切な学びの場であり、私達の糧となったことは間違いありません。「１人の１００歩より、皆の１歩」全ての経験が次へのステップアップとなっていることを確信しております。これからも会員一同１歩ずつ進んで参ります。先生方には今後とも変わらぬご指導をお願い致します。

白山茶会

2月7日(日)【白山比咩神社】参加者数103名(内会員9名)

白山比咩神社では、１月を除く、毎月第１日曜日に参拝に来られた方々へ呈茶が行われています。
２月は石川青年部がご奉仕させていただいています。

奉仕・地域交流委員会　吉田 裕子

２月の粉雪がちらつく日、白山茶会のお手伝いに参加しました。身体の芯から冷えるような日にも、白山比咩神社に参拝なさる方々はたくさんいらっしゃいました。ご祈祷の待ち時間の合間にお呈茶でほっこりしていただけたのではないかと思います。お宮参りのご家族連れや厄除け祈願の若者たち・・・温かいお茶を美味しそうに飲まれる参拝の方々の笑顔に、こちらも癒されたお席でした。

第72回金沢市工芸展 呈茶

3月9日(水)～3月14日(月)【めいてつ・エムザ8階催事場】参加者数1442名(内会員87名)

金沢市工芸展では茶道と工芸の深いつながりを知っていただくとともに、その連携を一層深めるため会場内にお茶席を設けています。呈茶席では地元作家の作品をお道具として使わせていただいております。お客様には金沢の伝統文化を心ゆくまで味わっていただくことができました。今年も6日間にわたり初めての会員からベテランまで、協力し、たくさんのお客様をお迎えしました。

金沢市長が揮毫されたお軸がかけられます

茶会委員会　鷲田 めるろ（新入会員）

今年青年部に入会させていただき初めての行事でした。勝手のわからぬまま、山里棚を使ったお点前をさせていただきました。お客様から「緊張しているね」と言われつつも「自分の好きな濃さや」と言っていただけて、一安心しました。中川衛先生の花入れなど石川の作家さんたちを中心とする道具の中には、篠田桃紅が制作に参加した大樋焼のお茶碗もありました。会員の岡本温さんが篠田桃紅の従兄弟の映画監督篠田正浩のエピソードも交えながら、お道具の説明をしてくださいました。

教養講座

第1回教養講座 高山研修旅行　4月24日(日) 参加者20名

岐阜県高山市方面へ日帰り研修旅行に行って来ました。茶の湯の森にて人間国宝の作のお茶碗で呈茶をいただきました。その後茶の湯美術館では全国から集められた貴重なお道具を拝見することができました。

教養委員会　根塚 泉

茶の湯の森には今回初めて行きました。バスの中での高山クイズで高山と茶道は関わりが深いことを知りました。お薄を一服いただきましたが、お茶碗がすべて人間国宝の作ということでより一層美味しく感じました。隣の美術館にはその作家たちの作品が展示されており、見応え十分でした。お昼には美味しい飛騨牛をいただきました。クイズの賞品のお肉をお相伴させてもらいましたが、こちらはもっと美味しかったです！

教養委員会手作りのしおりを手に回りました

とっても美味し～！

昼食後は高山の街並みを自由に散策♪

のと里山空港呈茶

平成18年4月から旧七尾青年部と旧能登青年部の合同で始まり、今年で10年目になります。のと里山空港をご利用になる方にお茶と季節のお菓子を楽しんでいただいています。

5月5日(木) 参加者数400名(内会員11名)

のとキリシマツツジフェスティバルとともに開催されました。ゴールデンウィーク期間中ということもあり、多くの方にお茶を楽しんでいただきました。

7月3日(日) 参加者数414名(内会員6名)

のと里山空港開港13周年イベントとともに開催されました。空港隣りの日本航空高等学校石川の生徒たちのご協力のもとおもてなしをすることが出来ました。

緊張しながらもお点前してくれました

わんぱくフェスティバル

5月5日（木）【いしかわ子ども交流センター】
参加者数215名（内会員15名）

毎年こどもの日に行われているわんぱくフェスティバルにて、子どもたちやご家族連れなど幅広い年齢層の方に気軽にお茶を楽しんでいただきました。

柏餅に会員で折った兜の折り紙を添えてお出ししました

子どもお茶を楽しむつどい

6月19日（日）【いしかわ子ども交流センター】
参加者数93名（内会員13名）

子どもたちにお茶を身近に感じてもらおうと、毎回季節の趣向を取り入れながら、お茶に親しんで頂いています。はじめての試みとして、お互いにお茶を点て合う体験をして頂きました。

当日は父の日。子供に点ててもらったお茶を嬉しそうにいただくお父さんの姿も見ることができました。

理渓会 ～着付け勉強会～

6月　5日（日）【金沢市近江町交流プラザ】　参加者数7名（内会員6名）
6月14日（火）【金沢市文化ホール 閑清庵】　参加者数6名（内会員5名）

着付けにおける不安の解消と苦手意識を軽減するための勉強会を開きました。講師は福井青年部会員で、加賀きもの学院にて講師をされている成瀬裕美様をお迎えしました。着付けの基本から今更聞けない疑問も含め、改めて学ぶことが出来ました。

茶会委員会　朽木 真紀子

私は着物を全く着れなかったので、このチャンスに少しでもと思い、両日参加しました。
指導してくださった成瀬さんは、着付けは人それぞれ着方があって、どれも正解。ポイント抑える事で、楽に綺麗に着れる様になる事を教えてくださいました。
勉強会のお陰で、私は一通り着れる様になり、大きな進歩でした。参加した皆さんも、それぞれに納得のポイントを習い、一歩前進されていました。

日本腹部放射線学会呈茶

6月24日（金）・25日（土）【石川県立音楽堂 交流ホール】参加者数363名（内会員13名）

日本腹部放射線学会に参加された県内外の皆様へお茶とお菓子を差し上げました。学会の合間にホッと一息ついてもらいました。

第７期 北陸信越ブロック研修チーム報告

中嶋 美香子

かけがえのない仲間と出会い、中身の濃い経験をさせていただいた2年間。

一番心に残っている研修は長野での茶事体験です。行松宏展監事の『前のめり』のお言葉で薄茶点前にチャレンジしました。研修チームの仲間の前でのお点前は一味違った緊張感を抱きました。そして終わった後の達成感はいまだに忘れることができません。

先日の研修では企画から全て自分たちで行い、自主研修として古帛紗作りをさせていただきました。企画をする難しさと楽しさを同時に感じました。毎回楽しく参加させていただいている研修ですが、ブロック役員の皆さまが工夫を凝らし企画されているのだと気づき、感謝の気持ちでいっぱいです。最後に研修チームに入るにあたり何度も背中を押してくださった青年部の先輩方に心よりお礼申し上げます。

会員の声

茶会委員会　菅原　純（新入会員）

転勤の都合で石川→京都東→石川と移り変わりながら延べ四年になりました。土地々々の特徴があって夫々に楽しみがありますが、お茶会好き（呈するのも参ずるのも）であるので、印象的なのが色々な場所での茶会です。石川支部は範囲が広く、能登まで含まれておりますので、見知らぬ土地を知る機会が多く石川青年部のお陰で様々な文化を学ぶ機会を得ていることは誠に有り難く、感謝致しております。

平成 28 年度下半期行事

◆会員茶会 ～納涼茶会～	7月24日（日）中能登町・みおやの里
◇白山登山室堂呈茶	8月　7日（日）～8日（月）
◆子どもお茶を楽しむつどい	8月21日（日）いしかわ子ども交流センター
◇第２回教養講座 「奈良・大阪研修旅行」	9月　3日（土）～4日（日）
◆青年部茶会 ～一茶会～	9月18日（日）輪島市・松原山正願寺
◇石川青年部臨時総会	9月24日（土）長土塀交流館
◆千代女全国俳句大会呈茶	10月　8日（土）千代女の里俳句館
◇のと里山空港呈茶	10月　9日（日）のと里山空港
◆子どもお茶を楽しむつどい	10月16日（日）いしかわ子ども交流センター
◇宮崎寒雉ふる里茶会	11月　6日（日）穴水町・明王院
◆卒業茶会	11月27日（日）旧園邸
◇七尾月釜	12月11日（日）七尾市・花嫁のれん館
◆子どもお茶を楽しむつどい	12月18日（日）いしかわ子ども交流センター

※行事の日程、内容は変更になることがあります。

石川青年部 新入会員募集中！

「修練」「奉仕」「友情」が活動の柱

青年部には

- 目標に向かって努力する楽しさがあります。
- それを達成したときに共に喜び合える仲間がいます。
- 新たな視点でお茶との関わりをもってみませんか。
- 新しい出会いが、あなたを待っています。

☆青年部ならではの行事は、
楽しさと驚きがいっぱい!!
思った以上に楽しいですよ。

☆いろんな人と知り合える良さがあります。
初めての参加でもみんな仲良しです。

☆個人では経験が出来ない、作り上げていく楽しさや達成感があります。

☆今だから経験出来る！
是非参加をお進めします。

入会案内

【入会資格】
50歳までの裏千家茶道愛好者の方。

【入会方法】
推薦者（淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。）を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込めます。（http://www.urasenke.or.jp/）

【年会費】
25歳までは1,000円。
26歳以上は3,000円。

編集後記

街角の見慣れた景色の中にも深まる秋が感じられるようになりました。上半期の活動お疲れさまでした。今回も行事の様子を振り返りながら、編集作業に当たらせて頂きました。ご協力下さった皆様には心より感謝いたします。紹介しました内容は、ほんの一部です。実際にはたくさんの笑顔や数々の出会いが生まれました。迷うより、ためらうより行動してみませんか。一人でも多くの方に青年部活動に参加して頂きたいという思いを込めて、お茶ログをお届けします。　広報委員長 谷内 舞

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部　部長 川中 隆士

編集責任者：広報委員長　谷内　舞

広報委員：河井利浩、北出久美、楠　尚子、酒井典子、戸出大輔、中田美沙、宮崎　匠、盛田昌太、谷内純世、山岸里衣、吉田美々、和角陽子

茶道裏千家淡交会青年部
北陸信越ブロックホームページ
URL http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/

「H27.28 青年部紹介」に各青年部の紹介ページがあります。